

平成22年度「青年・女性建築士の集い 中四国ブロック島根大会」を終えて

社会活動委員会 青年部会長 森川 順平
女性部会長 家頭 昌子

6月12日・13日、島根県出雲市で開催された「平成22年度 青年・女性建築士の集い 中四国ブロック島根大会」に参加して参りました。毎年6月に青年・女性建築士の集いが行われ、そこで建築士としての地域実践活動を報告しています。広島県建築士会にとっては、今年の中四国ブロック大会は特別なものとなりました。



大会式典

今までは支部単位で個々に活動し、その中の一つを地域実践活動報告会で発表してきました。そのため、広島県代表の支部が発表をしていますが、どこか「他人事」のような感覚がありました。しかし今年は、青年部会・女性部会合同の「県単位」で行った活動を発表しました。昨年の夏、「歩いてさがそう未来のひろしま」と題して、子どもたちと一緒に広島を学び、ウォークラリーの中で「未来のひろしま」を考えるという活動をしました。私たちもあらためて広島の歴史を知り、充実した活動内容となりました。



活動を発表

そしてそれが、地域実践活動報告会で、他県の興味深い発表が続出する中、なんと！『優勝』。全国大会出場への切符を手にすることができました。

支部の枠から飛び出し、県で一つになって青年・女性合同事業を成功させることができました。今後、建築士会の体制に何らかの変化があったとしても、「県単位での活動をする事ができた」団結力を大切にして、活動を続けていきたいです。10月の全国大会での応援をよろしくお願いします！！

なお、このウォークラリーは、今年は呉で（8月8日開催）、来年は福山で行う予定で進めております。ぜひ、会員の多数のご参加をお待ちしています。



エキスカーショ中



懇親会

あなたの作品で表紙を飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真（プリント、ポジ、データ）2～3点を設計概要、設計趣旨（400字程度）と一緒に送ってください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840
mail : info@k-hiroshima.or.jp
URL : http://www.k-hiroshima.or.jp/

MONTHLY 建築士
No.54

HIROSHIMA



表紙写真について

「HOUSE IN HIRO／KURE」

- 設計監理／(有)山上聖司建築設計室
- 施 工／(株)神垣組
- 所 在 地／呉市広大新開
- 構造規模／鉄骨造十木造 2 階建、一部平屋建
- 延床面積／295.9㎡（89.5坪）
住宅部分：245.9㎡（74.3坪）
車庫部分：49.7㎡（15.2坪）

- 設計期間／2008年6月～2009年7月
- 施工期間／2009年9月～2010年4月
- 写 真／野村 和慎

新しい息吹と昔の面影が混在する呉市広町の中心部に、“光を招き”“風が通り抜け”そして“月明かりに抱かれる”—そんな住宅が完成しました。

恵まれた敷地条件の中で、静かにその存在を主張する佇まいが、嫌味のないフォルムで周囲に溶け込みます。外観デザインの根幹を形成する白く大きく伸びた庇は、四季それぞれの太陽光の進入を調整する役割を担っています。

外張り断熱通気工法、床下に敷き詰めた炭、蓄熱式床暖房、全館換気システムが快適性とエコ省エネ性に対しての脇役をしっかりと固め、ウォールナットの無垢の床材と天然珪藻土の壁が静かにその主役を務めます。

外壁のフッ素コーティング、及びその下地のノンクラック特殊工法の採用、リサイクルウッドによるルーバー等が、将来のメンテナンスに大きな力を持つことでしょう。その存在を消去すべく、隠し框枠のアルミサッシの採用により、リビングルームからのピュアな視界が開



け、外部テラスとの領域を曖昧にしています。天気の良い日には、テラスにある水盤の水面が風にそよぎ、その光が白い庇に揺らぎます。

構想から完成まで2年の歳月を要し、“快適”“エコ省エネ”“メンテナンス”をデザインし、一つ一つ丁寧に作りあげられた意義深い作品となりました。

山上 聖司

事務局より

「定期講習」は受講されましたか？

設計事務所に所属する建築士は、「定期講習」を平成24年3月31日までに受講しない場合、建築士法に基づく懲戒処分の対象になる恐れがあります。広島県における受講の義務のある建築士は約6,000名ですが、この内、既に受講された方は3割弱です。

このままでは来年度の講習は希望者が殺到し、受講できない恐れがあります。また来年度は、平成20年度に受講された方が2回目を受けられる年度でもあります。

当会が運営する「定期講習」も、年間実施の回数に限りがあり、会員優先受付というようなこともできません。今年度はまだ比較的空いていますので、ぜひ早目に受講して下さい。

■今後(22年度)の予定

開催日	会 場	受付期間
11月16日(火)	広島県情報プラザ	8月30日(月)～9月30日(木)
平成23年2月23日(水)		11月15日(月)～12月22日(水)

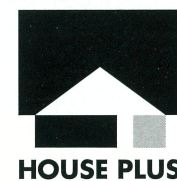
*各回とも定員200名(定員になり次第、締切ます)

◆受講申込書配布場所

本部事務局・広島支部・呉地区支部・三原支部・尾道支部・県北支部、及び広島県建築士事務所協会に配布しています。

◆受講申込場所

広島県建築士会本部事務局（郵送受付可）
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47-5F

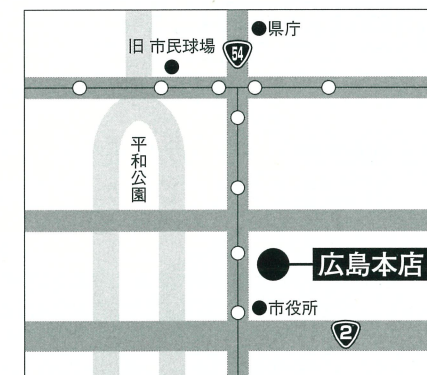


指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号）
登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号）
登録建築物調査機関（中国地方整備局長登録第1号）

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL:082-545-5607(代表) FAX:082-545-5608



既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています

（既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入）

- 指定確認検査機関
- 登録住宅性能評価機関
- 登録建築物調査機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- 調査診断業務(耐震診断等)
- 住宅エコポイント関連業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 耐震診断判定業務

URL <http://www.jesupport.jp/>

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります。



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

本社 〒730-0041 広島市中区小町2-30
TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190
e-mail: mail@jesupport.jp
支店:東京・札幌 営業所:呉

安心で安全な住まいづくりをサポートします

- ◎ 建築確認・検査
- ◎ 住宅性能評価
- ◎ フラット35 適合証明
- ◎ 長期優良住宅技術審査
- ◎ 住宅エコポイント

◎ 住宅かし担保責任保険

（財）住宅保証機構（まもりすまい保険）
（株）住宅あんしん保証（あんしん住宅瑕疵保険）
（株）日本住宅保証検査機構（JIO わが家の保険）
たてもの（株）（たてもの保険 NAIS）



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

支部だより 呉地区支部 講習会 公共建築の設計者選定のあり方

事業委員長 篠部 裕

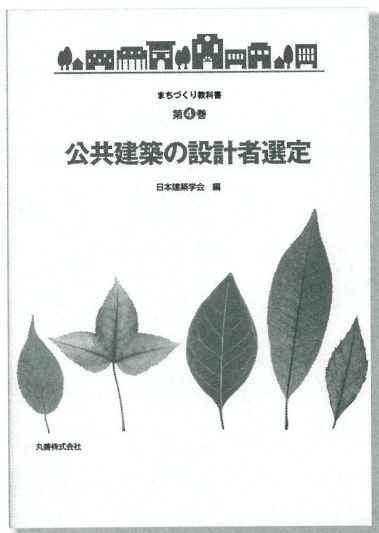
6月25日(金)、ビューポートくれの会議室において、CPD認定講習会「公共建築の設計者選定のあり方」が開催されました。講師には、瀬口哲夫氏(名古屋市立大学教授、建築学会まちづくり支援建築会議教育普及部長)をお招きし、参加者は24名でした。

まず、瀬口氏から公共建築の設計者選定のあり方、都市における公共建築の役割、設計者選定の現状、設計者



選定方式、今後の課題などについてご講演いただきました。引き続き、呉市の営繕課長・中野敏己氏より、呉市における公共建築の設計者選定の現状について情報提供いただきました。その後、公共建築の設計者選定における主要な方式であるコンペ方式、プロポーザル方式、設計入札方式等、それぞれの特徴と問題点について参加者が自由に意見交換を行いました。

2時間という限られた時間でしたが、公共建築の設計者選定の重要性と課題を再認識する上で意義ある講習会でした。



カープ観戦交流会の開催について

交流厚生委員会

交流厚生委員会では今年度より正・準会員・本部賛助会員・会員家族を対象としたカープ観戦交流会を開催致します。

この機会にご参加いただき、会員同士の親睦を図りましょう。同封の申込書でお申し込み下さい。

日時：9月23日(木・祝) PM 2:00より

場所：MAZDA ZOOM-ZOOMスタジアム

ライト側指定席(指定席のみ)

参加費：1,000円

飲食については各自負担をお願いします

募集人数：150名(各支部より20名程度)

締切：9月10日(金)



2010 Information Calendar 8月・9月の行事予定

8 August

- 4 水・22年度第二期・定期講習(広島県情報プラザ)
- 21 土・一級建築士製図試験対策講習会(福山支部青年部会)
- 22 日・一級建築士製図試験対策講習会(福山支部青年部会)
- 25 水・22年度第二期・定期講習(福山商工会議所)
- 東広島市総合防災訓練(東広島支部)

9 September

- 12 日・二級建築士「製図」試験(県立広島工業高校)
- 26 日・第7回まちづくり学習会(呉市豊町御手洗)



支部だより 三原支部 広島中央フライトロード 空港大橋(仮称)の見学

事業委員長 藤本 俊司

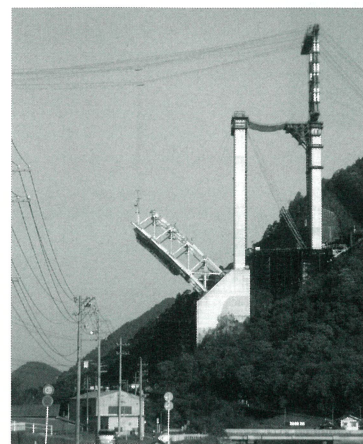


7月1日(木)、三原支部の会員32名と福山大学の中山教授、3名のゼミ生徒とで、広島中央フライトロード空港大橋(仮称)の見学会を行いました。当日は梅雨の最中なので雨の心配もしましたが、参加者の皆様のおかげで天候にも恵まれ、絶好の見学日和となりました。

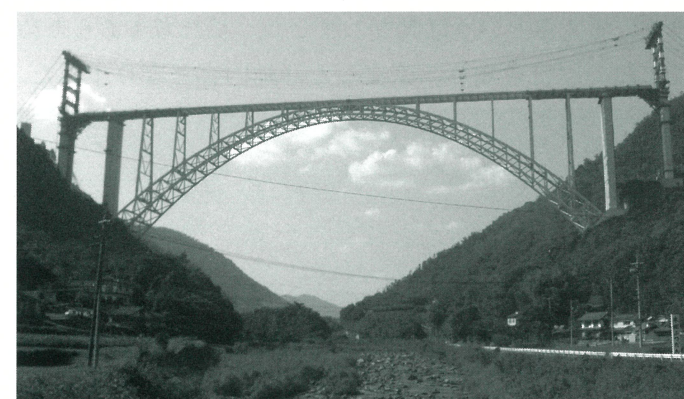
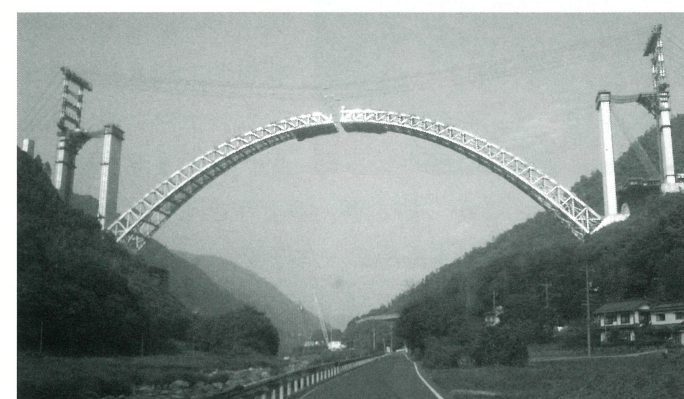
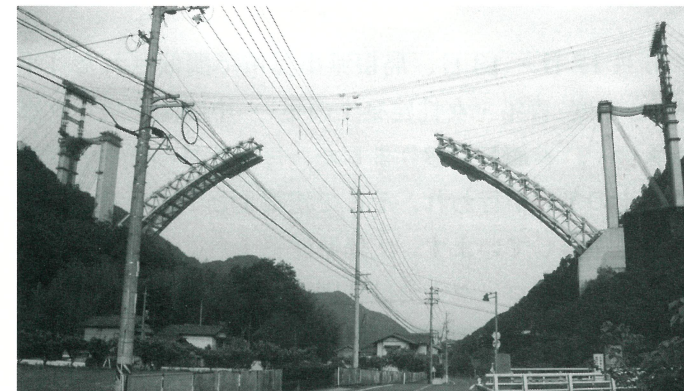
空港大橋は、広島中央フライトロードの起点側に位置する沼田川溪谷をまたぐ、橋長800m、アーチ支間380mの橋梁。架橋位置は急斜面で、一番高い橋脚は96.5m、自動車の通行する橋面までの高さは県道から190mあり、完成すれば、日本で2番目に高い大橋となります。

架橋位置にはJR、県道、沼田川があるため、落下物か生じると大事故になる可能性が高く、移動防護柵、3重ネット等を配置して安全を確保しながら工事を進めているそうです。広島県西部建設事務所東広島支所の北岡から、「十分に注意をはらって見学を行って下さい」等の注意事項と、大橋の説明を受け、見学会が始まりました。

目にするもの全てが新鮮。県道を行き来する車、JRを走る電車、沼田川溪谷等が眼下に見え、地上190mの大橋の上にいることが実感できました。工事現場作業



所長さんにも同行していただき、橋上で会員の皆様の質問に答えていただきました。大橋の防護柵躯体のコンクリート打設方法や、落下防止対策も兼ねた鋼製型枠や床版コンクリートの打設回数、打設方法等、工事内容の説明や安全対策、いろいろ



ろと工夫された品質管理等の説明を受け、非常に感心をいたしました。

あっという間に時間がたち、終了。開通後は車道となるので、もう徒歩での見学はできません。地図に載るほど大きなプロジェクトを工事に見学できたことは、後日、車で通行する際にはきっと思い出さだろうと思うぐらい、新鮮で有意義な見学会でした。

